

令和 8 （ 2 0 2 6 ） 年 度

大 学 院 学 生 募 集 要 項

〔 博 士 後 期 課 程 〕

一 般 入 学 試 験
社 会 人 入 学 試 験
外 国 人 留 学 生 入 学 試 験

入学試験に関する追加のお知らせがある場合は、専修大学ホームページに情報を掲載いたします。



「個人情報の取扱いについて」

本学では、個人情報の保護に関する法律を遵守し、個人情報の適正な取扱いおよび最善の管理対策を講じるよう努めております。

出願にあたってご提出いただいた個人情報は、入学試験の実施、合格発表と、これらに付随する業務を行うために利用いたします。

また、個人情報は個人が特定できないように統計処理を行ったうえで、大学における入学者選抜のための調査・研究等の資料として利用されます。



専修大学大学院学生募集要項 博士後期課程 目次

■教育目的と修了の要件	2
■専修大学大学院博士後期課程 入学者に関する受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
■令和8（2026）年度 大学院博士後期課程入学試験実施区分表	6
■開講する校舎について	7
■授与する学位	8
I. 入学試験日程・試験時間割・試験科目	9
1. 出願期間・入学試験日程	
2. 筆記試験時間割・試験科目	
■一般入学試験	
■社会人入学試験	
■外国人留学生入学試験	
II. 出願	23
1. 出願資格	
(1) 一般入学試験	
(2) 社会人入学試験	
(3) 外国人留学生入学試験	
(4) 個別の入学資格審査について	
(1) 出願資格の確認のための個別審査	
(2) 日本語能力の確認のための個別審査	
2. 入学検定料	
3. 出願書類・出願方法	
4. 入学志願書における記入上の注意	
5. 受験および修学上の配慮が必要な方の出願について	
III. 受験	37
1. 入学試験会場	
2. 受験上の注意	
IV. 合格発表と入学手続	38
1. 合格発表	
2. 入学手続	
■入学手続	
■学費	
V. 奨学生制度	43
VI. その他	44
■長期交換留学プログラム	

I

II

III

IV

V

VI

教育目的と修了の要件

本大学院は、本大学の目的及び使命に基づき、学問の自由を尊重し、学術の理論及び応用を教授研究し、その精深を究めて、人類文化の発展に寄与することを目的としています。

専修大学21世紀ビジョン 「社会知性 (Socio-Intelligence) の開発」

社会知性 (Socio-Intelligence)

専門的な知識・技術とそれに基づく思考方法を核としながらも、深い人間理解と倫理観を持ち、地球的視野から独創的な発想により主体的に社会の諸課題の解決に取り組んでいける能力

専修大学が創り育てる“知”

- | | |
|---------|--|
| ● 課程 | 本大学院の課程は、博士課程とし、博士課程の標準修業年限は、5年とします。 |
| ● 年限 | 博士課程は、これを前期2年および後期3年の課程に区分し、前期2年の課程を「修士課程」といい、後期3年の課程を「博士後期課程」といいます。 |
| ● 課程の目的 | 修士課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、専攻分野における研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を養うことを目的としています。
博士後期課程は、専攻分野について、研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するのに必要の高度の研究能力およびその基礎となる豊かな学識を養うことを目的とします。 |
| ● 修了要件 | <ul style="list-style-type: none">● 修士課程の修了要件は、修士課程に2年以上在学し、専攻ごとに定められた授業科目を30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、修士論文の審査および最終試験に合格しなければなりません。なお、優れた研究業績を上げた者は、1年以上在学すれば修了できます。
この認定には、その研究に必要な1か国語以上の外国語によく通ずることを条件としています。● 博士後期課程の修了要件は、博士後期課程に3年以上在学し、専攻ごとに定められた授業科目を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、博士論文の審査および最終試験に合格しなければなりません。なお、優れた研究業績を上げた者は、在学期間を短縮して修了することができます。
この認定には、その研究に必要な2か国語以上の外国語に通ずることを条件としています。 |
| ● 在学年限 | 本大学院における最長在学年限は、修士課程にあっては4年、博士後期課程にあっては6年とします。 |

専修大学大学院博士後期課程 入学者に関する受入方針（アドミッション・ポリシー）

研究科	アドミッション・ポリシー
経済学	<p>経済学研究科（博士後期課程）では、理論・歴史・制度・政策・統計など経済学に関わる広い視野と高い専門性、優れた独創性を有し、新たな領域において独創的な研究を追求する姿勢・能力を持った研究者を養成します。そのために、次に掲げる人を求めます。</p> <p>経済学研究科経済学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)経済学に関わる高い専門性・理解力を有する人 (2)新たな独創的な研究分野を切り開こうとする意欲を持った人 (3)将来において卓越した研究業績を有する研究者を目指す人
法 学	<p>法学研究科（博士後期課程）では、法学・政治学の分野において外国語能力を含めた豊かな学識を基盤として高度かつ独創的な研究活動を行い、国際競争力がある研究・教育を実践できる大学教員の養成、および、高度な専門知識を駆使して国際社会に貢献できる人材の養成を目的としており、この目的に適う基礎的な研究能力を備えた人を求めます。</p> <p>法学研究科民事法学専攻（博士後期課程）では、修士課程または法科大学院その他の専門職大学院の修了等を基盤として、次に掲げる能力のある人を求めます。</p> <p>法学研究科民事法学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)民事法学の分野において、研究者として自立して研究活動を行い、それに基づいて教育活動を行おうとする人 (2)民事法学の分野において、高度に専門的な職業に従事して研究活動を行おうとする人 (3)民事法学の分野において、実務経験を基盤として研究活動を行おうとする人 <p>法学研究科公法学専攻（博士後期課程）では、修士課程または法科大学院その他の専門職大学院の修了等を基盤として、次に掲げる能力のある人を求めます。</p> <p>法学研究科公法学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)公法学・政治学の分野において、研究者として自立して研究活動を行い、それに基づいて教育活動を行おうとする人 (2)公法学・政治学の分野において、高度に専門的な職業に従事して研究活動を行おうとする人 (3)公法学・政治学の分野において、実務経験を基盤として研究活動を行おうとする人
文 学	<p>文学研究科（博士後期課程）では、「人間とは何か」という課題に対して、人文・社会科学の分野を中心に以下の7つの専攻に分かれて多角的に追究することを目的としています。そのための幅広い教養と豊かな感性、鋭い理性、並びに専門知識を土台として、学界の第一線で活躍する研究者や、専門知識・能力を生かして社会で活躍する高度職業人となることを希望する人を求めています。</p> <p>文学研究科日本語日本文学専攻（博士後期課程）では、日本語日本文学の研究者を養成するだけでなく、高度な知識を身につけ、専門性を生かして社会で活躍する人材の養成を目指しています。そのために、次に掲げる人を求めます。</p> <p>文学研究科日本語日本文学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)修士課程での学びを土台としつつ、既存の枠にとらわれない自由な発想で、斬新な研究を展開する能力を持っている人 (2)豊かな表現力と理解力、高いコミュニケーション能力を備え、社会に貢献しようとする意欲を持っている人 (3)国内外の大学との連携研究など、広い視野での研究に意欲的に取り組もうとする人 <p>文学研究科英語英米文学専攻（博士後期課程）では、高度な専門知識を持った研究者や教員を養成するのみならず、さまざまな場面で英語力を発揮できる人材の養成を目的としています。また、多様な可能性を持った人材を社会に送り出すことを目指しています。そのために、次に掲げる人を求めます。</p> <p>文学研究科英語英米文学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)情報収集・把握・峻別力に富み、高度な論理的構築力を有する人 (2)知的好奇心にあふれ、専門分野の高度な知識を積極的に吸収する意欲を持った人 (3)主体的に他者とコミュニケーションを取り、学修成果を発表する高度な能力を身につけることを目指す人 <p>文学研究科哲学専攻（博士後期課程）では、古代から現代にいたる西欧の哲学および日本思想、また、芸術学に関して、それぞれの基本文献をその原語において読解し、かつ、必要な文献を渉猟する訓練を行い、指導教員また同僚との議論、論文執筆、学会発表などを通じて、現代が直面する諸課題に対して、その根幹に遡って考察し、解決を図るための基盤の養成をその教育目標にしています。そのために、次に掲げる人を求めます。</p> <p>文学研究科哲学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)物事を理論的・歴史的・哲学的に考察する意欲を備えた人 (2)先達の知見に学ぶ謙虚さと、自らの理論を構築する胆力を有する人 (3)自らの立場を明確にし、他者を説得する理論を構築しう人 <p>文学研究科歴史学専攻（博士後期課程）では、歴史学研究における実証と理論に関する高度な専門知識を修得し、かつ専門領域を越えた広い視野で歴史を総合的・批判的に捉えることのできる研究者、教育者の養成を目的としています。そのために、次に掲げる人を求めます。</p>

	<p>文学研究科歴史学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)史資料・情報の収集とそれらへの的確な理解によって歴史的事象を正確に捉える能力を有する人 (2)人間および社会に対する幅広い問題意識をもって人類の歴史を理解しようとする意欲を持った人 (3)論理的な洞察力をもって諸社会の体系的な把握を目指す人 <p>文学研究科地理学専攻（博士後期課程）では、フィールドワークやGIS、リモートセンシング技術等の高い専門性を持ち、実証的かつ独創的な研究を進めることができる多様な人材の育成に取り組んでいます。そのために、次に掲げる人を求めます。</p> <p>文学研究科地理学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)地理学や地域・環境をめぐる問題に関して広く興味関心を有する人 (2)地理学に関する高度な専門的知識・技術の修得に意欲を有する人 (3)地域や環境における課題を対象とした実証的かつ独創的な研究に意欲的に取り組む人 <p>上記を理解し真摯に勉学・研究に取り組む人材を求め、研究者、高度専門職業人、地理学の教育などを目指す者を広く受け入れます。</p> <p>文学研究科社会学専攻（博士後期課程）では、社会学の特定領域における高度な専門知識をもった研究者や教育者の養成のみならず、それらを駆使して広く社会に貢献できる人材の育成を目的としています。そのために、次に掲げる人を求めます。</p> <p>文学研究科社会学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)柔軟な思考をもち、社会から学ぶ姿勢を有する人 (2)社会学の特定領域での新たな知見の獲得のために調査・研究する意欲を持った人 (3)外国語文献の読解能力や社会調査の技法を駆使して、自己の専門領域を究める研究を行うことを目指す人 <p>文学研究科心理学専攻（博士後期課程）では、高度な専門知識をもった研究者を養成するとともに、心理学的知識を活かす専門的職能人を育成し、専門性の高い実務・応用に耐えうる深化した知識と技能を身に付けた専門家を社会に送り出すことを目的としています。そのために、次に掲げる人を求めます。</p> <p>文学研究科心理学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)専門的研究の土台となる心理学的知識と語学力を持つ人 (2)問題解決に必要な情報を収集・峻別し、論理的かつ柔軟に考察し、結果を適切に表現できる人 (3)主体性と協調性を持って専門的な心理学的研究、実践に取り組むことができる人 <p>また、社会人を含め多様な可能性を持った人材を求めることにしています。</p>
経営学	<p>(経営学コース)</p> <p>経営学研究科経営学専攻（博士後期課程）「経営学コース」では、経営学の分野における創造性豊かな研究能力を有する研究者等及び確かな研究・教育能力を兼ね備える大学教員の養成並びにこれらの分野に関する卓越した専門知識及び能力を有する高度の専門職業人を養成することを目的としています。そのために、次に掲げる人を求めます。</p> <p>経営学研究科経営学専攻（博士後期課程）「経営学コース」の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)大学院修士課程の教育課程において、経営学の分野に関する幅広い知識と特定の専門分野に関する卓越した知識を修得している人 (2)経営学の分野に関心を持ち、研究者や大学教員、専門職業人を目指す意欲を持つ人、あるいは、経営学の分野で優れた経験を持ち、それを理論化しようとする意欲を持つ人 (3)論理的な思考や数値的な分析を積み重ねて、卓越してオリジナリティのある研究成果を導き出す素養を持つ人 (4)自らの研究成果を学内外において報告でき、そこでの有効なディスカッションを経てさらに研究成果を高め、それを博士論文として仕上げる素養を持つ人 <p>(情報管理コース)</p> <p>経営学研究科経営学専攻（博士後期課程）「情報管理コース」では、情報管理の分野における創造性豊かな研究能力を有する研究者等及び確かな研究・教育能力を兼ね備える大学教員の養成並びにこれらの分野に関する卓越した専門知識及び能力を有する高度の専門職業人を養成することを目的としています。そのために、次に掲げる人を求めます。</p> <p>経営学研究科経営学専攻（博士後期課程）「情報管理コース」の入学者に求める資質・能力等</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)大学院修士課程の教育課程において、情報管理の分野に関する幅広い知識と特定の専門分野に関する卓越した知識を修得している人 (2)情報管理の分野に関心を持ち、研究者や大学教員、専門職業人を目指す意欲を持つ人、あるいは、情報管理の分野で優れた経験を持ち、それを理論化しようとする意欲を持つ人 (3)論理的な思考や数値的な分析を積み重ねて、卓越してオリジナリティのある研究成果を導き出す素養を持つ人 (4)自らの研究成果を学内外において報告でき、そこでの有効なディスカッションを経てさらに研究成果を高め、それを博士論文として仕上げる素養を持つ人
	<p>商学研究科（博士後期課程）では、商学及び会計学に対する基礎理論及び幅広い教養の基礎の上に、高度な専門的知識及び能力に秀でた専門職業人、知識基盤社会を支える人、並びに高度な研究能力及び教育能力を有する大学教員を希望する人を求めています。</p> <p>くわえて、上記を目指す外国人留学生も歓迎します。</p> <p>商学研究科商学専攻（博士後期課程）では、商学の高度な研究・教育に従事し、それを通じて広く社会の発展に主導的役割を果たす知識を身につけたいと考えている人を求めています。そのために、次に掲げる人を求めます。</p>

商 学	<p>商学研究科商学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)商学を研究するにあたって必要となる高度な専門知識や研究能力、語学力を有する人 (2)自ら設定した商学の研究課題を高度化し、指導に基づいて博士の学位を取得する意欲を持った人 (3)商学の研究で得た高度な学術的知識が応用できる高度専門職業人及び研究者、さらにそれらの人材を指導できる教育者を指す人 <p>商学研究科会計学専攻（博士後期課程）では、会計学の高度な研究・教育に従事し、それを通じて広く社会の発展に主導的役割を果たす知識を身につけたいと考えている人を求めています。そのために、次に掲げる人を求めます。</p> <p>商学研究科会計学専攻（博士後期課程）の入学者に求める資質・能力等</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)会計学を研究するにあたって必要となる高度な専門知識や研究能力、語学力を有する人 (2)自ら設定した会計学の研究課題を高度化し、指導に基づいて博士の学位を取得する意欲を持った人 (3)会計学の研究で得た高度な学術的知識が応用できる高度専門職業人及び研究者、さらにそれらの人材を指導できる教育者を指す人
-----	--

令和 8（2026）年度 大学院博士後期課程入学試験実施区分表

○印…実施

研 究 科	専 攻	入学定員	博 士 後 期 課 程		
			一 般	社 会 人	外 国 人 留 学 生
経済学研究科	経 済 学 専 攻	3	○	○	○
法学研究科	民 事 法 学 専 攻	3	○	—	○
	公 法 学 専 攻	3	○	—	○
文学研究科	日本語日本文学専攻 〔日本語学コース〕 〔日本文学文化コース〕	3	○	—	○
	英語英米文学専攻	2	○	—	—
	哲 学 専 攻	2	○	—	○
	歴 史 学 専 攻	5	○	—	○
	地 理 学 専 攻	3	○	—	○
	社 会 学 専 攻	3	○	—	○
	心 理 学 専 攻	3	○	—	○
経営学研究科	経 営 学 専 攻 〔経営学コース〕 〔情報管理コース〕	3	○	○	○
商学研究科	商 学 専 攻	2	○	○	○
	会 計 学 専 攻	2	○	○	○

■開講する校舎について

○印…昼間開講 ●印…平日夜間・土曜昼間開講

校 舎			神 田 校 舎	生 田 校 舎
研 究 科				
経 済 学 研 究 科			●	○
法 学 研 究 科			○	—
文学研究科	日本語日本文学専攻	日 本 語 学 コ ー ス	○	—
		日本文学文化コース	—	○
	英 語 英 米 文 学 専 攻		—	○
	哲 学 専 攻			
	歴 史 学 専 攻			
	地 理 学 専 攻			
	社 会 学 専 攻			
	心 理 学 専 攻			
経 営 学 研 究 科			—	○
商 学 研 究 科			○	—

・開講科目および担当教員は、専修大学ホームページで確認してください。

■授与する学位

本大学院において、各研究科の課程修了の認定を得た者には、次の学位を授与します。

研 究 科	専 攻		学 位	
			修 士	博 士
経済学研究科	経済学専攻	[社会経済コース] [国際経済コース] [プロフェッショナルコース] [エコノミックリサーチコース]	修 士 (経 済 学)	博 士 (経 済 学)
法学研究科	法 学 専 攻		修 士 (法 学)	—
	民 事 法 学 専 攻		—	博 士 (法 学)
	公 法 学 専 攻		—	博 士 (法 学)
文学研究科	日本語日本文学専攻	[日本語学コース] [日本語プロフェッショナルコース] [日本文学文化コース]	修 士 (文 学)	博 士 (文 学)
	英 語 英 米 文 学 専 攻		修 士 (文 学)	博 士 (文 学)
	哲 学 専 攻		修 士 (哲 学)	博 士 (哲 学)
	歴 史 学 専 攻		修 士 (歴 史 学)	博 士 (歴 史 学)
	地 理 学 専 攻		修 士 (地 理 学)	博 士 (地 理 学)
	社 会 学 専 攻		修 士 (社 会 学)	博 士 (社 会 学)
	心 理 学 専 攻		修 士 (心 理 学)	博 士 (心 理 学)
	ジャーナリズム学専攻		修 士 (ジャーナリズム学)	—
経営学研究科	経営学専攻	経 営 学 コ ー ス	修 士 (経 営 学)	博 士 (経 営 学)
		情 報 管 理 コ ー ス	修 士 (情報管理)	博 士 (情報管理)
商学研究科	商 学 専 攻	[アカデミックコース] [ビジネスコース]	修 士 (商 学)	博 士 (商 学)
	会 計 学 専 攻	[アカデミックコース] [プロフェッショナルコース]		

※ 経済学研究科および商学研究科のコース制は修士課程のみ設置。

※ 文学研究科日本語日本文学専攻日本語プロフェッショナルコースは修士課程のみ設置。

I . 入学試験日程・試験時間割・試験科目

1. 出願期間・入学試験日程
2. 筆記試験時間割・試験科目
 - 一般入学試験
 - 社会人入学試験
 - 外国人留学生入学試験

I. 入学試験日程・試験時間割・試験科目

1. 出願期間・入学試験日程

研究科	専攻	制度	出願期間 (締切日消印有効)	試験日		合格発表日
				筆記試験	口述試験	
経済学	経済学	一般 社会人 外国人留学生	1月26日(月)～ 2月2日(月)	2月21日(土)	2月21日(土)	2月27日(金)
法学	民法学 公法学	一般 外国人留学生	1月26日(月)～ 2月2日(月)	2月21日(土)	2月28日(土)	3月6日(金)
文学	歴史学 地理学 社会学 心理学	一般 外国人留学生※1	1月26日(月)～ 2月2日(月)	2月21日(土)	2月21日(土)	2月27日(金)
	日本語日本文学 英語英米文学 哲学		2月2日(月)～ 2月9日(月)	2月28日(土)	2月28日(土)	3月6日(金)
経営学	経営学	一般 社会人 外国人留学生	1月26日(月)～ 2月2日(月)	2月21日(土)	2月21日(土)	2月27日(金)
商学	商学 会計学	一般 社会人 外国人留学生	1月26日(月)～ 2月2日(月)	2月21日(土)	2月21日(土)	2月27日(金)

※1 英語英米文学専攻では、外国人留学生入学試験制度を実施していません。

2. 筆記試験時間割・試験科目

一般入学試験

研究科	専攻	募集人数
経済学研究科	経済学専攻	3名
法学研究科	民法学専攻	3名
	公法学専攻	3名
文学研究科	日本語日本文学専攻 〔日本語学コース〕 〔日本文学文化コース〕	3名
	英語英米文学専攻	2名
	哲学専攻	2名
	歴史学専攻	5名
	地理学専攻	3名
	社会学専攻	3名
	心理学専攻	3名
経営学研究科	経営学専攻 〔経営学コース〕 〔情報管理コース〕	3名
商学研究科	商学専攻	2名
	会計学専攻	2名

※ 開講する校舎については7頁をご確認ください。

※ 募集人数には、社会人入学試験および外国人留学生入学試験の若干名を含みます。

※ 試験の成績によっては、募集人数に達しない場合でも入学を許可しないことがあります。

■経済学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専 攻	受験上の注意	1 時 限 目 (外 国 語)	口 述 試 験
		9 : 10～10 : 40 (90分)	
経 済 学	9 : 00 ～ 9 : 10 (10分)	英語、中国語の中から1か国語を選択	筆記試験合格者に実施（注1）

○口述試験は、専門に研究しようとする分野を中心に行います。

（注1）口述試験の実施時間、場所については筆記試験当日に指示します。

経済学研究科 辞書の持ち込みについて

- ・外国語の試験では語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください（専門用語辞書および電子辞書の使用は認めません）。

■法学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専 攻	専 修 科 目	受験上の注意	1 時 限 目	口 述 試 験
民事法学	商 社 法 会 民 事 訴 訟 法 知 的 財 産 法 労 働 法	9 : 00 ～ 9 : 10 (10分)	外 国 語 9 : 10～10 : 40 (90分) 英語、独語、仏語の中から1科目選択	筆記試験合格者に実施（注1）
	経 済 法		外 国 語 9 : 10～10 : 40 (90分) 英語1科目	
	民 法		外 国 語 9 : 10～12 : 10 (180分) 英語、独語、仏語の中から2科目選択	
公 法 学	行 政 法 税 国 際 法 刑 事 法 日 本 法 制 史 西 洋 法 制 史 法 行 社 会 学 政 治 学	9 : 00 ～ 9 : 10 (10分)	外 国 語 9 : 10～10 : 40 (90分) 英語、独語、仏語の中から1科目選択	
	日 本 政 治 思 想 史		英 語 9 : 10～10 : 40 (90分) 英語1科目	
	憲 国 際 政 治 史		外 国 語 9 : 10～12 : 10 (180分) 英語、独語、仏語の中から2科目選択	

○口述試験は、専門に研究しようとする分野を中心に行います。

（注1）口述試験の実施時間、場所については筆記試験合格者に郵送で通知します。

法学研究科 辞書の持ち込みについて

- ・外国語科目の試験では、語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください（専門用語辞書および電子辞書は使用不可）。

■文学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専攻	コース	受験上の注意	1 (外 国 語)	2 (外 国 語)	口 述 試 験
			9：10～10：40（90分）	11：10～12：40（90分）	
日 本 語 日 本 文 学	日本語学 日本文学文化	9：00 ） 9：10 （10分）	漢文、英語の中から1科目選択	—	筆記試験終了後 受験者全員に 実施（注1）
英語英米文学	—		英 語	—	
哲 学			第一外国語	第二外国語	
			英語、独語、仏語、ギリシャ語、ラテン語、漢文（古文含む）の中から2科目選択 ※第一外国語と第二外国語に分けて試験を行う。		
歴 史 学			英語、独語、仏語、スペイン語、中国語（一部を漢文に代えることができる）、コリア語、古文書の中から1科目選択	—	
地 理 学			英 語	—	
社 会 学			英 語	—	
心 理 学			第一外国語	第二外国語	
			英 語	英語小論文	

- 口述試験は、専門に研究しようとする分野を中心に行います。
- 哲学専攻志願者は、第一外国語と第二外国語を上記表中から選択してください。
- (注1) 口述試験の実施時間、場所については筆記試験当日に指示します。

文学研究科 辞書の持ち込みについて

・哲学専攻の第二外国語、心理学専攻の英語および英語小論文の試験では、語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください(専門用語辞書および電子辞書の使用は認めません)。

■経営学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専攻	コース	受験上の注意	1 時 限 目	口 述 試 験
			9 : 10～10 : 10 (60分)	
経営学	経営学	9 : 00)	英 語	筆記試験合格者に実施(注1)
	情報管理	9 : 10 (10分)		

○口述試験は、博士論文作成に至る研究計画およびその研究の意義を中心に行います。

(注1) 口述試験の実施時間、場所については筆記試験当日に指示します。

経営学研究科 辞書の持ち込みについて

- ・語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください(専門用語辞書および電子辞書の使用は認めません)。

■商学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専攻	受験上の注意	1 時 限 目	口 述 試 験
		(外 国 語) 9 : 10～10 : 40 (90分)	
商 学	9 : 00)	英 語	筆記試験受験者全員に実施(注1)
会 計 学	9 : 10 (10分)		

○口述試験は、専門に研究しようとする分野を中心に行います。

(注1) 口述試験の実施時間、場所については筆記試験当日に指示します。

商学研究科 辞書の持ち込みについて

- ・語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください(専門用語辞書および電子辞書の使用は認めません)。

社会人入学試験

社会人入学試験の募集主旨

専修大学大学院経済学研究科、経営学研究科および商学研究科では、一般入学試験制度とは別に、社会人を対象とした社会人入学試験制度を設けています。

この社会人入学試験制度は、社会人・職業人に積極的に大学院の門戸を開くことによって、生涯学習などの機会を提供すると共に、より高度で専門的な知識・能力を持つ研究者の養成を目的として実施するものです。

1. 募集する研究科・専攻（コース名）および募集人数

研 究 科	専 攻	募 集 人 数
経 済 学 研 究 科	経 済 学 専 攻	若 干 名
経 営 学 研 究 科	経 営 学 専 攻 〔経 営 学 コ ー ス〕 〔情 報 管 理 コ ー ス〕	若 干 名
商 学 研 究 科	商 学 専 攻	若 干 名
	会 計 学 専 攻	

■経済学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専攻	受験上の注意	1 時 限 目 (外 国 語)	口 述 試 験
		9 : 10～10 : 40 (90分)	
経 済 学	9 : 00 ↓ 9 : 10 (10分)	英 語	筆記試験合格者に実施（注1）

○口述試験は、各人の研究主題に関する基礎学科について行います。

（注1）口述試験の実施時間、場所については筆記試験当日に指示します。

経済学研究科 辞書の持ち込みについて

・外国語の試験では語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください（専門用語辞書および電子辞書の使用は認めません）。

■経営学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専攻	コ ー ス	受験上の注意	1 時 限 目	口 述 試 験
			9 : 10～10 : 10 (60分)	
経営学	経営学	9 : 00 ↓ 9 : 10 (10分)	小 論 文	筆記試験合格者に実施（注1）
	情報管理			

○口述試験は、博士論文作成に至る研究計画およびその研究の意義を中心に行います。

（注1）口述試験の実施時間、場所については筆記試験当日に指示します。

■商学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専 攻	書類選考	口 述 試 験
商 学	実施 (注1)	書類選考合格者に実施 (注2)
会 計 学		

○口述試験は、専門に研究しようとする分野を中心に行い、論文作成に必要な英語力を確認します。

（注1）書類選考は、研究計画書等志願書類をもとに行います。

（注2）口述試験の実施時間、場所については書類選考の結果通知とともに令和7（2025）年2月7日付の速達郵便で通知します。なお、入学志願書の受験科目欄の記入は必要ありません。

外国人留学生入学試験

研 究 科	専 攻	募 集 人 数
経 済 学 研 究 科	経 済 学 専 攻	若 干 名
法 学 研 究 科	民 事 法 学 専 攻	若 干 名
	公 法 学 専 攻	若 干 名
文 学 研 究 科	日 本 語 日 本 文 学 専 攻 〔日 本 語 学 コ ー ス〕 〔日 本 文 学 文 化 コ ー ス〕	若 干 名
	哲 学 専 攻	
	歴 史 学 専 攻	
	地 理 学 専 攻	
	社 会 学 専 攻	
	心 理 学 専 攻	
経 営 学 研 究 科	経 営 学 専 攻 〔経 営 学 コ ー ス〕 〔情 報 管 理 コ ー ス〕	若 干 名
商 学 研 究 科	商 学 専 攻	若 干 名
	会 計 学 専 攻	

■経済学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専 攻	受験上の注意	1 時 限 目 (外 国 語)	口 述 試 験
		9 : 10～10 : 40 (90分)	
経 済 学	9 : 00 ┆ 9 : 10 (10分)	母国語を除く、英語、中国語、日本語の中から1か国語を選択(注1)	筆記試験合格者に実施(注2)

○口述試験は、専門に研究しようとする分野を中心に行います。

(注1) 日本語の選択について

日本語は、日本国内の大学院の修士課程修了者(見込者)で修士論文を日本語で作成した者のみ選択することができます。試験内容は、修士論文の口述試験です。

(注2) 口述試験の実施時間、場所については筆記試験当日に指示します。

なお、「日本語」を選択した者には、1時限目の実施時間、場所については郵送で通知します。

経済学研究科 辞書の持ち込みについて

- ・外国語の試験では語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください(専門用語辞書および電子辞書の使用は認めません)。

■法学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専 攻	受験上の注意	区 分	1 時 限 目	口 述 試 験
民事法学 公 法 学	9 : 00 ┆ 9 : 10 (10分)	専修科目を受験	外 国 語 9 : 10～12 : 10 (180分) 母国語と母語を除く、英語、独語、仏語の中から1科目および日本語による専修科目1科目の計2科目	筆記試験合格者に実施(注2)
民事法学 公 法 学	9 : 00 ┆ 9 : 10 (10分)	専修科目を口述試験に振り替え(注1)	外 国 語 9 : 10～10 : 40 (90分) 母国語と母語を除く、英語、独語、仏語の中から1科目選択	

○口述試験は、専門に研究しようとする分野を中心に行います。

○日本語による専修科目試験を修士論文の口述試験に代えて受験する者は、入学志願書「受験科目」の1時限目の欄に選択する外国語科目および「日本語による専修科目」と明記してください。

(注1) 日本国内の修士課程修了(見込)者で修士論文を日本語で作成した者については、修士論文による口述試験をもって専修科目の試験に代えることができます。

(注2) 口述試験の実施時間、場所については筆記試験合格者に郵送で通知します。

法学研究科 六法等の持ち込みについて

① 外国語科目

- ・外国語科目の試験では、語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください(専門用語辞書および電子辞書は使用不可)。

② 日本語による専修科目

- ・六法、条約集の使用を許可しますので各自持参してください(電子辞書、専門分野六法、判例および解説付六法は使用不可)。

■文学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専 攻	コース	受験上の注意	1 時 限 目	2 時 限 目	口 述 試 験
			9：10～10：40（90分）	11：10～12：40（90分）	
日 本 語 日本文学	日本語学	9：00 ） 9：10 （10分）	日本語文章の読解と表現、および 日本語による専修科目の試験	—	筆記試験終了後 受験者全員に 実施（注1）
	日本文学 文 化				
哲 学	—		日本語による専修科目の試験	英語、独語、仏語のうち、いずれ か1つについて、和訳を中心とす る試験	
歴 史 学			日本語による専修科目の試験	—	
地 理 学			日本語による専修科目の試験	—	
社 会 学			日本語による専修科目の試験	—	
心 理 学			日本語による専修科目の試験	—	

○入学願書および写真カード、受験票の受験科目欄は以下を記入してください。

- ・日本語日本文学専攻…「日本語文章の読解と表現」および自己の専修科目名
- ・哲 学 専 攻… 自己の専修科目名および選択した外国語科目
- ・歴 史 学 専 攻…「専門科目」
- ・地 理 学 専 攻… 自己の専修科目名
- ・社 会 学 専 攻…「社会学」
- ・心 理 学 専 攻…「心理学」

○口述試験は、専門に研究しようとする分野を中心に行います。

（注1）口述試験の実施時間、場所については筆記試験時に指示します。

文学研究科 辞書の持ち込みについて

- ・哲学専攻の外国語の試験では、語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください（専門用語辞書および電子辞書の使用は認めません）。

■経営学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専攻	コース	受験上の注意	1 時 限 目	口 述 試 験
			9 : 10～11 : 10 (120分)	
経 営 学	経 営 学 情報管理	9 : 00 ～ 9 : 10 (10分)	英語と日本語（小論文）（合計2科目）	筆記試験合格者 に実施（注1）

○口述試験は、博士論文作成に至る研究計画およびその研究の意義を中心に行います。

（注1）口述試験の実施時間、場所については筆記試験当日に指示します。

経営学研究科 辞書の持ち込みについて

- ・英語は語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください（専門用語辞書および電子辞書の使用は認めません）。

■商学研究科 筆記試験時間割・試験科目

専攻	受験上の注意	1 時 限 目 (外 国 語)	口 述 試 験
		9 : 10～10 : 40 (90分)	
商 学	9 : 00)	英 語	筆記試験受験者 全員に実施 (注1)
会 計 学	9 : 10 (10分)		

○口述試験は、専門に研究しようとする分野を中心に行います。

(注1) 口述試験の実施時間、場所については筆記試験当日に指示します。

商学研究科 辞書の持ち込みについて

- ・語学辞書の使用を許可しますので各自持参してください(専門用語辞書および電子辞書の使用は認めません)。

II. 出 願

1. 出願資格

- (1) 一般入学試験
- (2) 社会人入学試験
- (3) 外国人留学生入学試験
- (4) 個別の入学資格審査について
 - (1) 出願資格の確認のための個別審査
 - (2) 日本語能力の確認のための個別審査

2. 入学検定料

3. 出願書類・出願方法

4. 入学志願書における記入上の注意

5. 受験および修学上の配慮が必要な方の出願について

Ⅱ．出 願

1. 出願資格

(1) 一般入学試験

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位を有する者または令和 8（2026）年 3 月修士課程修了見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの（令和 8（2026）年 4 月 1 日現在）
- (8) 経済学・法学・商学研究科を志望する者で、専門職学位を有する者または令和 8（2026）年 3 月専門職大学院修了見込みの者

（注）…(7)により出願を希望する者は、26頁の「個別の入学資格審査について」を参照してください。

(2) 社会人入学試験

○経済学研究科

大学院入学時において27歳（令和 8（2026）年 4 月 1 日現在）以上の者で、「一般入学試験の出願資格」に該当するもの。

（注）…(7)により出願を希望する者は、26頁の「個別の入学資格審査について」を参照してください。

○経営学研究科

次のいずれかに該当する者。

- (1) 大学院修士課程（外国のMBAを含む）修了後 5 年以上経過した者。
- (2) 本研究科の修士課程社会人入学試験により入学した者で、修了後博士後期課程への進学を希望するもの。
- (3) 大学卒業後、10年以上経過した者で、修士の学位を得た者と同等以上の学力があると本研究科が認めたもの。

（注）…(3)により出願を希望する者は、26頁の「個別の入学資格審査について」を参照してください。

○商学研究科

大学院入学時において27歳（令和 8（2026）年 4 月 1 日現在）以上の者で、次の(1)～(5)のいずれかに該当するもの。

- (1) 修士の学位を有する者または令和 8（2026）年 3 月修士課程修了見込みの者
- (2) 修士と同等以上の外国の学位を有する者
- (3) 文部科学大臣の指定した者
- (4) 商学研究科を志願する者で、専門職学位を有する者または令和 8（2026）年 3 月専門職大学院修了見込みの者
- (5) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者

（注）…(5)により出願を希望する者は、26頁の「個別の入学資格審査について」を参照してください。

(3) 外国人留学生入学試験

外国籍を有し、次の出願資格(1)および(2)に該当する者で、かつ、出願条件を満たしているもの

出 願 資 格

(1) 次の①～④のいずれかに該当する者であること

- ① 外国において、修士の学位を得た者または修了見込みの者
- ② 日本の大学院修士課程に留学生として入学し、同課程を修了した者または修了見込みの者
- ③ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの（令和8（2026）年4月1日現在）。
- ④ 経済学・法学・商学研究科を志願する者で、専門職学位を有する者または令和8（2026）年3月専門職大学院修了見込みの者

（注）…③により出願を希望する者は、26頁の「個別の入学資格審査について」を参照してください。

(2) 次の①～③のいずれかを満たす者であること。ただし、本学学部の卒業または本学大学院の修了・修了見込みの者は、その必要がない。

- ① 独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会とが主催する平成22年度以降に行われた日本語能力試験の N 1 に合格した者
- ② 独立行政法人日本学生支援機構が実施する次に掲げる日本留学試験を受験し、いずれかの試験で日本語科目450点満点のうち315点以上を得点し、かつ同科目の記述の領域において50点満点のうち35点以上を得点した者
 - ア 2024年度の第1回（2024年6月実施分）
 - イ 2024年度の第2回（2024年11月実施分）
 - ウ 2025年度の第1回（2025年6月実施分）
 - エ 2025年度の第2回（2025年11月実施分）
- ③ ①および②を満たしていない、次のアまたはイに掲げる者であって、出願に先立って本学大学院が行う「日本語能力の確認のための個別審査」（下記（注）参照）において、日本語能力が本学大学院博士後期課程における研究および学位請求論文作成等に支障のない水準であると認められたもの
 - ア 日本国籍から外国籍に変更した者
 - イ 外国籍であるが日本語を母語としている者

（注）…③により出願を希望する者は、27頁の「日本語能力の確認のための個別審査について」を参照してください。

出 願 条 件

本学入学後、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得または「留学」に変更できることを原則とする。

※出願資格・条件について不明な点がある場合（特に外国の大学出身者）は、出願に先立って、大学院事務課まで、お問い合わせください。

(4) 個別の入学資格審査について

個別の入学資格審査を受ける必要がある場合、以下の要領に従い、書類を提出してください。審査で認められた場合のみ、出願することができます。

(1) 出願資格の確認のための個別審査

① 審査対象

- 一般入学試験 出願資格 (24頁) の(7)
- 社会人入学試験 経営学研究科出願資格 (24頁) の(3)、商学研究科出願資格 (24頁) の(5)
- 外国人留学生入学試験 出願資格 (25頁) の(1)③

② 対象入学試験制度・研究科

- 一般入学試験 全研究科
- 社会人入学試験 経済学・経営学・商学研究科
- 外国人留学生入学試験 全研究科

③ 問い合わせ先

- 個別審査の必要がある者は、出願書類の提出の前に以下の校舎の大学院事務課にお問い合わせください。
- ・経済学研究科、文学研究科、経営学研究科…生田校舎
 - ・法学研究科、商学研究科…神田校舎
- ※最終頁の「事務取扱時間」を確認のうえ、お問い合わせください。

④ 提出書類

- 出願書類のうち自筆の書類は、必ず黒のペンまたはボールペン（消せるものや時間の経過により字が消えるものは使用不可）で記入してください。
- 提出書類は、一括して提出してください。

項 目	記入・提出上の注意
入 学 志 願 書 (個別の入学資格審査志願書)	出願を希望する入学試験の「3. 出願書類・出願方法」(29頁～)の【出願書類】の提出上の注意と「4. 入学志願書における記入上の注意」(32頁～)を参照してください。
最終学校の卒業(卒業見込)証明書	
最 終 学 校 の 成 績 証 明 書	
日 本 語 能 力 の 確 認 書 類	
住 民 票	
研 究 計 画 書	・「個別の入学資格審査志願者用」(本学所定用紙) ※本学ホームページ上に掲載しています。各自でダウンロードのうえ、使用してください。
個別の入学資格審査結果通知用封筒 (切手不要)	・各自で用意してください。 ・封筒のサイズ…定型長3サイズ(縦23.5cm×横12cm) ※返送先の住所、氏名を必ず記載してください。
修士論文および要旨に代わるもの (各3部)	・経済学研究科志願者は、2万字程度のレポート、または著作物(コピー可)とその要旨(2,000字以内)を各3部提出してください。なお、研究業績がある場合は、参考資料として各3部提出してください。

⑤ 提出方法・提出期限

- ・郵送(締切日必着)または大学院事務課へ16:00までに持参してください。

研 究 科 (専攻)	提出期限 (郵送必着または持参)	結果通知日
全研究科 (全専攻)	令和7 (2025) 年12月10日 (水)	令和7 (2025) 年12月24日 (水)

- ※ 郵送の場合には、封筒の表書きに「個別の入学資格審査書類在中」と朱書きしてください。
- ※ 審査結果は、本人宛に結果通知日付で郵送します。

⑥ 提出先

- ・経済学研究科、文学研究科、経営学研究科…生田校舎
- ・法学研究科、商学研究科…神田校舎

⑦ 審査方法

- ・出願書類を総合的に審査して判定します。
- ・必要に応じて面接を実施する場合があります。

(2) 日本語能力の確認のための個別審査

① 審査対象

以下の者は出願に先立って日本語能力の確認のための個別審査を必要とします。

外国人留学生入学試験の出願資格（25頁）の(2)①および②を満たしていない、次のアまたはイに掲げる者

ア 日本国籍から外国籍に変更した者

イ 外国籍であるが日本語を母語としている者

② 対象入学試験制度・研究科

外国人留学生入学試験を実施する研究科・専攻

③ 問い合わせ先

日本語能力の確認のための個別審査の必要がある者は、出願書類の提出の前に以下の校舎の大学院事務課にお問い合わせください。

- ・経済学研究科、文学研究科、経営学研究科…生田校舎
 - ・法学研究科、商学研究科…神田校舎
- ※最終頁の「事務取扱時間」を確認のうえ、お問い合わせください。

④ 提出書類

○出願書類のうち自筆の書類は、必ず黒のペンまたはボールペン（消せるものや時間の経過により字が消えるものは使用不可）で記入してください。

○提出書類は、一括して提出してください。

項 目	記入・提出上の注意
入 学 志 願 書 (個別の入学資格審査志願書)	出願を希望する入学試験の「3. 出願書類・出願方法」(29頁～)の【出願書類】の提出上の注意と「4. 入学志願書における記入上の注意」(32頁～)を参照してください。
最終学校の卒業(卒業見込)証明書	
最終学校の成績証明書	
住 民 票	
日 本 語 能 力 個 別 審 査 願	A4判用紙1枚(書式自由)に自筆にて、表題として「日本語能力個別審査願」と氏名を明記の上、日本語学習歴を含めた学歴、日本語を母語としている状況等を記入してください。
個 別 審 査 結 果 通 知 用 封 筒 (切手不要)	<ul style="list-style-type: none"> ・各自で用意してください。 ・封筒のサイズ…定型長3サイズ(縦23.5cm×横12cm) <p>※返送先の住所、氏名を必ず記載してください。</p>

⑤ 提出方法・提出期限

- ・郵送（締切日必着）または大学院事務課へ16：00までに持参してください。

研 究 科 (専攻)	提出期限 (郵送必着または持参)	結果通知日
全研究科 (全専攻)	令和7 (2025) 年12月10日 (水)	令和7 (2025) 年12月24日 (水)

※ 郵送の場合には、封筒の表書きに「個別の入学資格審査書類在中」と朱書きしてください。

※ 審査結果は、本人宛に結果通知日付で郵送します。

⑥ 提出先

- ・経済学研究科、文学研究科、経営学研究科…生田校舎
- ・法学研究科、商学研究科…神田校舎

⑦ 審査方法

- ・出願書類を総合的に審査して判定します。
- ・必要に応じて面接を実施する場合があります。

2. 入学検定料

35,000円

ただし、令和7（2025）年度に内閣府により「激甚災害」として指定された災害に遭い、公的機関が発行する罹災・被災証明書を提出した者は、入学検定料を免除します。詳細については、大学院事務課へお問い合わせください。

【納入方法】

納入方法は別掲出の「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法」を参照してください。本学窓口での支払はできません。また、払込済の入学検定料は返還できません。

利用可能なコンビニエンスストア：セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ

利用可能なクレジットカード：VISA、Master、JCB、AMEX

※検定料の他に事務手数料が別途かかります。

【納入上の注意】

収納証明書は出願書類になります。出願期間（締切日消印有効）に郵送できるよう余裕をもって納入を完了してください。

【問い合わせ先】

納入方法に関する問い合わせ先は以下になります。

E-サービスサポートセンター（<https://e-shiharai.net/>）

TEL 0120-977-336（毎日24時間対応）

3. 出願書類・出願方法

【出願書類】

- 出願書類のうち本学所定用紙については、大学院ホームページ上に掲載しています。各自でダウンロードのうえ使用してください。
- 出願書類のうち自筆の書類は、必ず黒のペンまたはボールペン（消せるものや時間の経過により字が消えるものは使用不可）で記入してください。

提出書類	提出上の注意
1. 入学志願書〔本学所定用紙〕	<ul style="list-style-type: none"> ・「4. 入学志願書における記入上の注意」（32頁）を参照のうえ、自筆で記入してください。 ・外国籍の者（特別永住者は除く）は、2頁も記入してください。 ・外国籍の者は、<u>住民票に記載の本名を用いてください</u>。ただし、日本名も同時に登録してある者は、日本名を用いてもかまいません。この場合、すべての出願書類の氏名は統一してください。
2. 学位取得証明書または修了（見込）証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれもコピー不可、厳封不要です。 ・出身大学院の修士の学位取得証明書または修士の学位名の記載のある修了（見込）証明書を提出してください。
3. 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・証明書が日本語、英語以外で記載されている場合には、日本語または英語の訳文を添付してください。 ・本学学部卒業者、本学大学院修了・修了見込者の場合も、卒業証明書や修了（修了見込）証明書を必ず提出してください（入学金減免のため）。 ・学位取得証明書または修了（見込）証明書は、成績証明書に同様の内容が記載してある場合は、提出の必要はありません。ただし、学位の取得が学位取得証明書または修了（見込）証明書のみに記載されている場合や外国の大学院を修了した場合は、両方提出してください。
4. 写真カード〔本学所定用紙〕	<ul style="list-style-type: none"> ・志望する「入学試験制度」「研究科」「専攻」「コース」「専修科目」「受験科目」「氏名」を記入してください。 ・写真は入学志願書と同一のものを貼付してください。
5. 受験票、入学検定料収納証明書貼付〔本学所定用紙〕	<ul style="list-style-type: none"> ・志望する「入学試験制度」「研究科」「専攻」「コース」「専修科目」「氏名」「受験科目」を記入してください。 ・住所は確実に受験票を受け取れる日本国内の住所を記入してください。 ・納入を証明する書類を貼り付けてください。
6. 研究計画書〔本学所定用紙〕	<ul style="list-style-type: none"> ・各研究科専攻の入試制度の所定用紙を提出してください。ただし、次の入試制度・研究科・専攻の志願者は以下の指示に従って、研究計画書を提出してください。 <p>〔一般入試〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文学研究科歴史学専攻 入学後の研究計画を4,000字程度（A4判、ワープロ横書き）にまとめ、<u>3部</u>提出してください。 ・文学研究科社会学専攻 入学後の自己の研究テーマについての研究計画書（4,000字程度）を<u>3部</u>提出してください（A4判横書き400字詰め原稿用紙またはA4判ワープロ横書き）。 <p>〔外国人留学生入試〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文学研究科社会学専攻 入学後の自己の研究テーマについて日本語による研究計画書（4,000字程度）を<u>3部</u>提出してください（A4判横書き400字詰め原稿用紙またはA4判ワープロ横書き）。

7. 修士論文および要旨 (各3部)	<ul style="list-style-type: none"> ・送付については、出願方法を参照してください。 ・修士論文（コピー可）および要旨（400字詰め原稿用紙5枚以内またはA4判2,000字以内）を提出してください。なお、修士論文以外に研究業績がある場合は、参考資料として3部提出してください。（注1） <p>〔社会人入試〕</p> <p>経営学研究科の志願者は提出の必要はありません。ただし、経営学研究科出願資格（1）、（2）の該当者は、修士論文の提出が確認できる書類を提出してください。</p>
8. 英語の能力に関する確認書類	<p>〔社会人入試〕</p> <p>商学研究科の志願者で、外部の外国語試験（実用英語技能検定、TOEFL 及び TOEIC 等）の資格又はスコアをお持ちの方は、志願書の「取得資格」欄に記入の上、証明書（原本）を提出してください。ただし、実用英語技能検定以外は、入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限りです。（提出任意）</p>
9. 日本語能力の確認書類	<p>〔外国人留学生入試〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語能力試験の場合、日本語能力試験「認定結果及び成績に関する証明書」を提出してください。コピー不可、厳封不要です。 なお、日本語能力試験成績通知書は確認書類にはなりません。 ・日本留学試験の場合、25頁の出願資格（2）の②の試験のうち、本人が選考資料として希望する日本留学試験の「成績確認書」を出力し、提出してください。 ・日本語能力の確認のための個別審査で認められた者は提出の必要はありません。 ・本学学部卒業または本学大学院の修了・修了見込みの者が出願する場合は、提出の必要はありません。
10. 住民票（国籍・在留資格・在留期間とその満了の日、在留カード等の番号の記載のあるもの）	<ul style="list-style-type: none"> ・外国籍の者のみ提出してください。 <p>（A）日本国内居住者は国籍・在留資格・在留期間とその満了の日、在留カード等の番号の記載ある3ヶ月以内に発行された住民票（コピー不可）を提出してください。 ※居住する市区町村の役所で発行の申請を行ってください。</p> <p>（B）日本国外居住者は出願の前に、パスポートまたは身分を証明できる書類を大学院事務課に持参してください。 ※在留資格が短期滞在の場合には出願の前に大学院事務課にお問い合わせください。</p>

（注1）… ○経済学研究科志願者で修士課程、専門職大学院課程の修了要件で修士論文が課されず、「特定の課題についての研究の成果」（以下、リサーチ・ペーパー）での修了（見込）者は、リサーチ・ペーパー（コピー可）および要旨（2,000字以内）を各3部提出してください。なお、リサーチ・ペーパー以外に研究業績がある場合は、参考資料として各3部提出してください。

修士課程、専門職大学院課程の修了要件で修士論文、リサーチ・ペーパーのいずれも課されなかった場合には、リサーチ・ペーパーに代えて2万字程度のレポート、または著作物（コピー可）とその要旨（2,000字以内）を各3部提出してください。なお、研究業績がある場合は、参考資料として各3部提出してください。

○法学研究科志願者で専門職大学院修了（修了見込）者は、修士論文に代わるリサーチ・ペーパー（2万字程度）および出身専門職大学院専任教員の推薦状を提出してください。

大学院修士課程の修了年度にリサーチ・ペーパーを提出した者については、リサーチ・ペーパー（コピー可）および要旨（A4判用紙、2,000字以内）を提出してください。

なお、リサーチ・ペーパー以外に研究業績がある場合は、参考資料として3部提出してください。

○文学研究科歴史学専攻志願者は、修士論文の要旨については、2,000字程度（A4判、ワープロ横書き）にまとめて提出してください。

○文学研究科社会学専攻志願者は、修士論文の要旨については、4,000字程度にまとめて提出してください（A4判横書き400字詰め原稿用紙、またはA4判ワープロ横書き）。

○商学研究科志願者で修了要件に修士論文の提出が課されていない者は修了後に公表した論文およ

びその要旨（A 4 判2,000字以内）を提出してください。

＊修了要件に修士論文が課されていないことのわかるもの（コピー可）を提出してください。

＊公表した論文が共著論文の場合は、出願者の貢献範囲等を明記してください。

【出願上の注意】

- (1) 出願書類に不備があるものは一切受け付けません。
- (2) 入学後、出願に際して提出した書類、記載事項に不正が認められた場合は、入学を取り消すことがあります。
- (3) 結婚等で証明書と現在の氏名が異なる場合には、氏名の変更を証明する書類（戸籍抄本等）を必ず添付してください。
- (4) 一度受理した出願書類は返還できません（修士論文は後日返却します）。
- (5) 出願後、研究科・専攻・コースおよび試験科目の変更は認めません。

【出願方法】

- ・出願時は出願書類一式を、市販の封筒（角2）に入れて「出願用封筒貼付用紙」を貼付のうえ郵送してください。
- ・「出願用封筒貼付用紙」はカラーで印刷してください。カラー印刷ができない場合は、白黒印刷後に「速達」「書留速達」箇所を赤色のペンで上書きしてください（朱字でない場合は、郵便局で正しく取り扱われない可能性があります）。
- ・出願は締切日の消印有効です。郵送時は「書留速達」で提出してください（普通郵便は不可）。
- ・修士論文（コピー可）および要旨が封筒に入らない場合は、宅配便等で、締切日（消印有効）までに大学院事務課に送付してください。

4. 入学志願書における記入上の注意

入学志願書（1 頁）	
・「入学志願書」、「個別の入学資格審査志願書」のうち「入学志願書」を○で囲んでください。 ・個別の入学資格審査該当者は、26頁を参照してください。 ・※印欄は記入しないでください。	
項 目	記 入 方 法 ・ 記 入 上 の 注 意
入 試 制 度	・「一般」・「社会人」・「外国人留学生」のいずれか該当する制度を○で囲んでください。
研 究 科 ・ 専 攻	・志願する「研究科」、「専攻」を記入してください。「コース」は文学研究科日本語日本文学専攻および経営学研究科志願者のみ記入してください。
専 修 科 目	・別掲出の「学生募集教員一覧」を参照のうえ、記入してください。
指 導 教 授	・別掲出の「学生募集教員一覧」の各研究科の「指導教授の選択について」を参照のうえ、指導教授として選択可能な教員の中から選択し、記入してください。 ・文学研究科心理学専攻の志願者は、記入の必要はありません。
氏 名	・フリガナはカタカナで必ず記入してください。 ・外国籍の者は、住民票に記載の本名を用いてください。ただし、日本名も同時に登録してある者は、日本名を用いてもかまいません。この場合、すべての出願書類の氏名は統一してください。
性 別	・該当する性別を○で囲んでください。
生 年 月 日 ・ 年 齢	・西暦で記入してください。2026年4月1日現在の年齢を記入してください。（生まれた時点を1歳と数えないこと）
出 身 大 学 所 在 地	・日本の学校の場合には、修士課程の最終学年に通学した校舎の所在する都道府県名を記入してください。 ・外国の学校の場合には、「外国の学校」と記入してください。
写 真	・縦4cm×横3cmで最近3か月以内に撮影したもので、写真カードの写真と同一のものを使用してください（脱帽上半身正面、背景のないもの）。 ・裏面に志願する研究科・専攻、氏名を記入のうえ貼付してください。
ロ ー マ 字 氏 名	・外国籍の者のみ記入してください。パスポート記載のアルファベットで姓・名（Middle Name含む）に記入してください。
国 籍	・外国籍の者のみ国名を記入してください。
入 学 後 の 住 所	・該当するものを○で囲んでください。
連 絡 先 住 所 （ 日 本 国 内 ）	・合格通知および入学関係書類が受信できる日本国内の住所を記入してください。 ・志願者本人と連絡の取れる住所および電話番号（市外局番含む）を記入してください（携帯電話も可）。 ・電話が呼び出しの場合にはその旨を記入してください。
E - m a i l	・E-mail アドレスがある場合は記入してください。
職 入 学 後 の 勤 務	・該当するものを○で囲んでください。
取 得 資 格	・取得した資格と取得年月を記入してください。
学 歴	・高等学校からの学歴を記入してください。科目等履修生や大学への編入学・学士入学は併せて記入してください。その他の学歴がある場合にも記入してください。 ・学部の学位の欄は、該当するものを○で囲んでください。 ・学部以外の学位を取得した場合は、その学位名「例：修士（○○）」と記入してください。
職 歴	・職歴がある場合は記入してください。 ・最近のものから記入してください（アルバイトは除く）。
修士論文名・その他の論文名	・論文名（副題を含む）を記入してください（論文がない場合は空欄でかまいません）。
受 験 科 目	・受験する科目を筆記試験の実施時限ごとに分けて所定の記入欄に記入してください。 ・法学研究科外国人留学生入学試験志願者のうち日本語による専修科目の試験を修士論文の口述試験に代えて受験する者は、1時限目の欄に選択する外国語科目および「日本語による専修科目」と記入してください。 ・文学研究科外国人留学生入学試験志願者は、志望する専攻ごとに以下のように記入してください。 日本語日本文学専攻…「日本語文章の読解と表現」および自己の専修科目名 哲学専攻…自己の専修科目名および選択した外国語科目 歴史学専攻…「専門科目」 地理学専攻…自己の専修科目名 社会学専攻…「社会学」 心理学専攻…「心理学」

※外国籍の者（特別永住者は除く）は、2 頁も記入ください。

[記入例]

令和 8 年度 専修大学大学院 博士後期課程

入 学 志 願 書

(個別の入学資格審査志願書)

2026

※

※

入試制度	(一般) ・ 社会人 ・ 外国人留学生		受験番号	※			
研 究 科	経営学 <small>研究科</small>	専 攻	経営学 経営学 <small>(専 攻 コース)</small>				
専修科目	マーケティング		指導教授	生田太郎教授			
フリガナ	センシュウ ダイスケ			性 別			
氏 名	専 修 大 輔			(男 1) ・ 女 2			
生年月日・年齢	西暦 2001 年 9 月 16 日 (24 歳) <small>注) 2026年4月1日現在の年齢を記入してください。</small>		出身大学 所 在 地	神奈川県 都 道 府 (県)			
ローマ字 氏 名 <small>(外国籍の者のみ記入)</small>			国 籍 <small>(外国籍の者のみ記入)</small>	※	※	※	入学後の住所 連絡先住所と (同一 Y) ・ 転居 N
連 絡 先 住 所 <small>(日本国内)</small>	〒 214 - 0033 神奈川県 都 道 府 (県) 川崎 市 区 多摩区東三田 1 - 1 - 1						
E-mail	daisuke_s @ daigaku.co.jp						
職 業	(有り Y) ・ なし N		左記で「有り」と答えた方で、入学後の勤務は？		(1. 継続する 2. 退職する 3. 休職する 4. 未 定)		
取 得 資 格	西暦 年 月取得		西暦 年 月取得		西暦 年 月取得		
学 歴 高等学校から記入し、科目等履修生も記入すること	西暦 2017 年 4 月 ~ 西暦 2020 年 3 月 卒業		年数 3		※		
	神奈川県 都 道 府 (県) 専修 高等学校 科						
	西暦 2020 年 4 月 ~ 西暦 2024 年 3 月 (卒業) 卒業見込み		学位 (有) ・ 無		年数 4		
	国立 専修 大学 商 学部 マーケティング 学科 専攻				※		
	西暦 2024 年 4 月 ~ 西暦 2026 年 3 月 修了 (修了見込み)		学位		年数 2		
	国立 専修 大学大学院 商学 研究科 修士 課程 商学 専攻				※		
西暦 年 月 ~ 西暦 年 月		学位		年数			
				※			
西暦 年 月 ~ 西暦 年 月		学位		年数			
				※			
職 歴	* 職歴は、最近のものから記入してください (アルバイトは除く)。						
	西暦 2024 年 4 月 ~ 西暦 2025 年 12 月		専修商事				
	西暦 年 月 ~ 西暦 年 月						
修士論文名	○○○○○○○○		その他の論文名				
	1 時限目		2 時限目				
受験科目	英語						

II

1. ※印欄は記入しないでください。
2. 文学研究科日本語日本文学専攻及び経営学研究科の志願者は、専攻記入欄のコースを必ず記入してください。
3. ローマ字氏名欄 (外国籍の者のみ) は、パスポートと同一の表記で記載してください。
4. 外国籍の者 (特別永住者は除く) は、2 頁も記入してください。

〔2 頁へ続く〕

志 2 - 1

[記入例]
※外国籍の者（特別永住者は除く）のみ記入してください。

氏名	田 修 大		※		
外国語学習歴 ※母国語・母語を除く	外国語	履修期間		履修場所（学校等）	
	日本語	西暦 2022 年 7 月～	西暦 2024 年 1 月（ 1 年 6 ヶ月）	〇〇日本語学校	
	英語	西暦 2019 年 9 月～	西暦 2022 年 6 月（ 2 年 9 ヶ月）	□□大学	
	語	西暦 年 月～	西暦 年 月（ 年 ヶ月）		
学歴 高等学校入学前までを記入。ただし、日本語学校は除く	西暦 2006 年 9 月～	西暦 2012 年 6 月卒業	△△ 小学校	年数 6 ※	
	西暦 2012 年 9 月～	西暦 2015 年 6 月卒業	△△ 中学校	年数 3 ※	
	西暦 年 月～	西暦 年 月		年数 ※	
	西暦 年 月～	西暦 年 月		年数 ※	
	学校教育における通算修学年数			16 年	
兵役	種類	なし	期間	西暦 年 月～ 西暦 年 月（ 年 ヶ月）	
在留資格	留 学	入国 年月日	西暦 2023 年 7 月 1 日	在留期間 満了日 西暦 2026 年 6 月 30 日	
学費および 生活費の出所	国費（文部科学省国費外国人留学生）・私費で該当するものを○で囲む			国費 ・ (私費)	
	氏名または団体名	田 生 大		関係 本人との関係 父	
	住所	△△			
帰省先	住所	△△			
	電話	〇〇-〇〇〇〇〇			
両親または 保護者	フリガナ	デン ショウダイ		年齢 60 歳	続柄 父
	名前	田 生 大			
	住所	△△			
	電話	〇〇-〇〇〇〇〇			

※印欄は記入しないでください。

修了後の計画（就職・進学等の希望・計画について記入してください）	

入学志願書（裏面）	
項 目	記 入 方 法 ・ 記 入 上 の 注 意
氏 名	・ 1 頁と同じ氏名を記入してください。
外 国 語 学 習 歴	・ 母国語・母語以外の外国語学習歴を記入してください。
学 歴	・ 高等学校入学前までを記入してください（ただし、日本語学校は除く）。 ・ 学校教育（日本語学校を除く）における修学した年数を記入してください。
兵 役 の 有 無	・ 兵役があれば種類、期間を記入してください。
在 留 資 格	・ 在留資格と入国年月日と在留期間満了日を記入してください。
学費および生活費の出所	・ 国費（文部科学省国費外国人留学生）・私費で、該当するものを○で囲んでください。 ・ 氏名（または団体名）、本人との関係およびその住所を記入してください。
帰 省 先	・ 帰省先の住所と電話番号を記入してください。
両 親 また は 保 護 者	・ 両親（父母いずれか）または両親が健在でない場合は、保護者となる者の氏名・年齢・続柄・住所を記入してください。
修 了 後 の 計 画	・ 修了後の計画を具体的に記入してください。

5. 受験および修学上の配慮が必要な方の出願について

障がい等により、修学上の配慮が必要な方は、出願に先立って障がい学生支援室に問い合わせてください。これは、障がい等の種類・程度による修学上の困難や危険等を事前に確認した上で出願していただき、入学後の修学支援準備を速やかに進めることを目的としていますので、出願前に相談いただくことをお勧めします。

問い合わせ先：専修大学障がい学生支援室（TEL 044-946-7001）

研 究 科（専 攻）	問 い 合 わ せ 期 間
全 研 究 科（全 専 攻）	令和 7（2025）年11月26日（水）～令和 7（2025）年12月10日（水）

Ⅲ. 受 験

1. 入学試験会場

研 究 科	専 攻	試 験 会 場
経 済 学	経 済 学	<p>生田校舎 10号館</p> <p>試験会場は、試験当日10号館入口に掲示します。</p>
文 学	日 本 語 日 本 文 学	
	英 語 英 米 文 学	
	哲 学	
	歴 史 学	
経 営 学	経 営 学	<p>神田校舎 7 号館</p> <p>試験会場は、試験当日 7 号館 1 階ホールに掲示します。</p>
法 学	法 学	
商 学	商 学	
	会 計 学	

・商学研究科社会人入学試験の口述試験の時間および場所については、書類選考の結果とともに通知します。

Ⅲ

2. 受験上の注意

- (1) 受験生は、「受験上の注意」が始まる10分前までに試験会場に入り、着席してください。
- (2) 遅刻（交通機関遅延によるものを含む）した場合、試験開始20分以降の入場は認めません。
- (3) 受験票は、必ず携行し、試験中は机の上に置いてください。
- (4) 外国籍の者は、出願書類に記載した氏名を用いてください。
- (5) 試験教室には時計を設置していないので、腕時計等を持参してください。なお、携帯電話等を時計代わりに使用することはできません（試験教室に入る前に電源を切ってかばんにしまってください）。辞書・計算・録音・通信等の機能を備えた時計の使用は禁止します。
- (6) 机上には、受験票、筆記用具、時計、持ち込みを認められた物以外は置くことはできません。
- (7) 試験時間内の途中退出はできません。
- (8) 試験当日は大学の売店等は営業していない場合がありますので、昼食は各自でご用意ください。
- (9) インフルエンザ等の感染症にかかり治療していない者は、他の受験生や監督者に感染するおそれがあるため受験できません。

IV. 合格発表と入学手続

1. 合格発表

合格者の発表は、合格発表日に本学ホームページで行います。

詳細は試験日にお知らせします。

合格者には合格発表後に速達郵便で合格通知書および入学手続書類を送付します（不合格者への通知は行いません）。

可否についての問い合わせには一切応じられませんのでご了承ください。

2. 入学手続

■入学手続

研 究 科		手続期間
経 済 学 研 究 科		令和 8（2026）年 3 月 2 日（月）～ 3 月 9 日（月）
法 学 研 究 科		令和 8（2026）年 3 月 9 日（月）～ 3 月 16 日（月）
文 学 研 究 科	日 本 語 日 本 文 学 専 攻	令和 8（2026）年 3 月 9 日（月）～ 3 月 16 日（月）
	英 語 英 米 文 学 専 攻	
	哲 学 専 攻	
	歴 史 学 専 攻	令和 8（2026）年 3 月 2 日（月）～ 3 月 9 日（月）
	地 理 学 専 攻	
	社 会 学 専 攻	
	心 理 学 専 攻	
経 営 学 研 究 科		令和 8（2026）年 3 月 2 日（月）～ 3 月 9 日（月）
商 学 研 究 科	商 学 専 攻	令和 8（2026）年 3 月 2 日（月）～ 3 月 9 日（月）
	会 計 学 専 攻	

- (1) 合格者は、入学手続期限日までに学費（完納または分納 1 期分）を銀行から振り込んだうえで、必要書類を入学手続係宛に郵送してください。ただし、書類の郵送は手続期限日の消印があるものまでを有効とします。
なお、期限日までに入学手続をしない場合は、入学を辞退したものとみなします。
- (2) 入学手続の際、写真 1 枚（脱帽、上半身、正面、背景のない、カラー、光沢仕上げ、縦 4 cm、横 3 cm のもので、最近 1 か月以内に撮影したもの）が必要となります。
- (3) 一度提出した入学手続書類および納入した学費は原則として返還できません。ただし、学費納入後にやむを得ない理由によって入学の辞退を希望し、令和 8（2026）年 3 月 31 日までに申し出た場合は、入学金相当額を除く「学費」を返還します。

※入学手続などについての詳細は、合格者に送付する入学手続要項を参照してください。

■学費

令和8年度学費

学費は、入学金、授業料、施設費、教育充実費、委託徴収金から構成されています。

内 訳

〔経済学専攻、民事法学専攻、公法学専攻、英語英米文学専攻、
経営学専攻、商学専攻、会計学専攻〕

(単位：円)

項 目		1年次(R8入学)	2年次(R9)	3年次(R10)	合 計
入 学 金		200,000	—	—	200,000
授 業 料	完 納	450,000	450,000	450,000	1,350,000
	分 納	1 期 (114,000)	(114,000)	(114,000)	(342,000)
		2 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		3 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		4 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
施 設 費	完 納	120,000	120,000	120,000	360,000
	分 納	1 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		2 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		3 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		4 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
教 育 充 実 費	完 納	20,000	20,000	20,000	60,000
	分 納	1 期 (5,000)	(5,000)	(5,000)	(15,000)
		2 期 (5,000)	(5,000)	(5,000)	(15,000)
		3 期 (5,000)	(5,000)	(5,000)	(15,000)
		4 期 (5,000)	(5,000)	(5,000)	(15,000)
委 託 徴 収 金	学 友 会 費	2,000	2,000	2,000	6,000
	校 友 会 入 会 金	10,000	—	—	10,000
完 納 (年 額)		802,000	592,000	592,000	1,986,000
分 納	1 期 分 計	361,000	151,000	151,000	663,000
	2 期 分 計	147,000	147,000	147,000	441,000
	3 期 分 計	147,000	147,000	147,000	441,000
	4 期 分 計	147,000	147,000	147,000	441,000

〔日本語日本文学専攻、社会学専攻〕

(単位：円)

項 目		1年次(R8入学)	2年次(R9)	3年次(R10)	合 計
入 学 金		200,000	—	—	200,000
授 業 料	完 納	450,000	450,000	450,000	1,350,000
	分 納	1 期 (114,000)	(114,000)	(114,000)	(342,000)
		2 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		3 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		4 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
施 設 費	完 納	120,000	120,000	120,000	360,000
	分 納	1 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		2 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		3 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		4 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
教 育 充 実 費	完 納	30,000	30,000	30,000	90,000
	分 納	1 期 (9,000)	(9,000)	(9,000)	(27,000)
		2 期 (7,000)	(7,000)	(7,000)	(21,000)
		3 期 (7,000)	(7,000)	(7,000)	(21,000)
		4 期 (7,000)	(7,000)	(7,000)	(21,000)
委 託 徴 収 金	学 友 会 費	2,000	2,000	2,000	6,000
	校 友 会 入 会 金	10,000	—	—	10,000
完 納 (年 額)		812,000	602,000	602,000	2,016,000
分 納	1 期 分 計	365,000	155,000	155,000	675,000
	2 期 分 計	149,000	149,000	149,000	447,000
	3 期 分 計	149,000	149,000	149,000	447,000
	4 期 分 計	149,000	149,000	149,000	447,000

〔哲学専攻〕

(単位：円)

項 目		1年次(R 8入学)	2年次 (R 9)	3年次 (R10)	合 計
入 学 金		200,000	—	—	200,000
授 業 料	完 納	450,000	450,000	450,000	1,350,000
	分 納	1 期 (114,000)	(114,000)	(114,000)	(342,000)
		2 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		3 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		4 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
施 設 費	完 納	120,000	120,000	120,000	360,000
	分 納	1 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		2 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		3 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		4 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
教 育 充 実 費	完 納	25,000	25,000	25,000	75,000
	分 納	1 期 (7,000)	(7,000)	(7,000)	(21,000)
		2 期 (6,000)	(6,000)	(6,000)	(18,000)
		3 期 (6,000)	(6,000)	(6,000)	(18,000)
		4 期 (6,000)	(6,000)	(6,000)	(18,000)
委 託 徴 収 金	学 友 会 費	2,000	2,000	2,000	6,000
	校 友 会 入 会 金	10,000	—	—	10,000
完 納 (年 額)		807,000	597,000	597,000	2,001,000
分 納	1 期 分 計	363,000	153,000	153,000	669,000
	2 期 分 計	148,000	148,000	148,000	444,000
	3 期 分 計	148,000	148,000	148,000	444,000
	4 期 分 計	148,000	148,000	148,000	444,000

〔歴史学専攻〕

(単位：円)

項 目		1年次(R 8入学)	2年次 (R 9)	3年次 (R10)	合 計
入 学 金		200,000	—	—	200,000
授 業 料	完 納	450,000	450,000	450,000	1,350,000
	分 納	1 期 (114,000)	(114,000)	(114,000)	(342,000)
		2 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		3 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		4 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
施 設 費	完 納	120,000	120,000	120,000	360,000
	分 納	1 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		2 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		3 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		4 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
教 育 充 実 費	完 納	40,000	40,000	40,000	120,000
	分 納	1 期 (10,000)	(10,000)	(10,000)	(30,000)
		2 期 (10,000)	(10,000)	(10,000)	(30,000)
		3 期 (10,000)	(10,000)	(10,000)	(30,000)
		4 期 (10,000)	(10,000)	(10,000)	(30,000)
委 託 徴 収 金	学 友 会 費	2,000	2,000	2,000	6,000
	校 友 会 入 会 金	10,000	—	—	10,000
完 納 (年 額)		822,000	612,000	612,000	2,046,000
分 納	1 期 分 計	366,000	156,000	156,000	678,000
	2 期 分 計	152,000	152,000	152,000	456,000
	3 期 分 計	152,000	152,000	152,000	456,000
	4 期 分 計	152,000	152,000	152,000	456,000

〔地理学専攻〕

(単位：円)

項 目		1年次(R 8入学)	2年次 (R 9)	3年次 (R10)	合 計
入 学 金		200,000	—	—	200,000
授 業 料	完 納	450,000	450,000	450,000	1,350,000
	分 納	1 期 (114,000)	(114,000)	(114,000)	(342,000)
		2 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		3 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		4 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
施 設 費	完 納	120,000	120,000	120,000	360,000
	分 納	1 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		2 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		3 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		4 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
教 育 充 実 費	完 納	55,000	55,000	55,000	165,000
	分 納	1 期 (16,000)	(16,000)	(16,000)	(48,000)
		2 期 (13,000)	(13,000)	(13,000)	(39,000)
		3 期 (13,000)	(13,000)	(13,000)	(39,000)
		4 期 (13,000)	(13,000)	(13,000)	(39,000)
委 託 徴 収 金	学 友 会 費	2,000	2,000	2,000	6,000
	校 友 会 入 会 金	10,000	—	—	10,000
完 納 (年 額)		837,000	627,000	627,000	2,091,000
分 納	1 期 分 計	372,000	162,000	162,000	696,000
	2 期 分 計	155,000	155,000	155,000	465,000
	3 期 分 計	155,000	155,000	155,000	465,000
	4 期 分 計	155,000	155,000	155,000	465,000

〔心理学専攻〕

(単位：円)

項 目		1年次(R 8入学)	2年次 (R 9)	3年次 (R10)	合 計
入 学 金		200,000	—	—	200,000
授 業 料	完 納	450,000	450,000	450,000	1,350,000
	分 納	1 期 (114,000)	(114,000)	(114,000)	(342,000)
		2 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		3 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
		4 期 (112,000)	(112,000)	(112,000)	(336,000)
施 設 費	完 納	120,000	120,000	120,000	360,000
	分 納	1 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		2 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		3 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
		4 期 (30,000)	(30,000)	(30,000)	(90,000)
教 育 充 実 費	完 納	50,000	50,000	50,000	150,000
	分 納	1 期 (14,000)	(14,000)	(14,000)	(42,000)
		2 期 (12,000)	(12,000)	(12,000)	(36,000)
		3 期 (12,000)	(12,000)	(12,000)	(36,000)
		4 期 (12,000)	(12,000)	(12,000)	(36,000)
委 託 徴 収 金	学 友 会 費	2,000	2,000	2,000	6,000
	校 友 会 入 会 金	10,000	—	—	10,000
完 納 (年 額)		832,000	622,000	622,000	2,076,000
分 納	1 期 分 計	370,000	160,000	160,000	690,000
	2 期 分 計	154,000	154,000	154,000	462,000
	3 期 分 計	154,000	154,000	154,000	462,000
	4 期 分 計	154,000	154,000	154,000	462,000

入学手続時納入額（完納または分納 1 期分）

（単位：円）

専攻 項目	経済学、民事 法学、公法学、 英語英米文 学、経営学、 商学、会計学	日本語日本文学、 社会学	哲 学	歴 史 学	地 理 学	心 理 学
完 納	802,000	812,000	807,000	822,000	837,000	832,000
分 納 1 期 分	361,000	365,000	363,000	366,000	372,000	370,000

納入期間

完納または 分納 1 期分	入学年度は入学手続期間内、次年度以降は 4 月 1 日から 4 月 20 日まで
分納 2 期分	6 月 1 日から 6 月 20 日まで
分納 3 期分	9 月 1 日から 9 月 20 日まで
分納 4 期分	11 月 1 日から 11 月 20 日まで
*納入期限日が銀行休業日にあたる場合は、前営業日が期限日となります。	

- 〔注〕 1 本法人が設置する大学の学部卒業者及び同大学院修了者については、39頁以降の学費のうち入学金、校友会入会金は徴収しません。
- 2 委託徴収金については、令和 9 年度以降に金額を変更する場合があります。
- 3 学費の納入方法には完納および分納があります。入学手続時に分納を選択した場合は、2・3・4 期分の学費振込用紙を令和 8 年 5 月下旬に郵送します。また、令和 9 年度以降の学費振込用紙については、毎年 3 月下旬に「完納」と「分納 1 期分」の 2 種類を郵送します。

【教育ローン・提携学費ローン】

国の教育ローン	入学する学生の保護者の方は、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込むことができます。国の教育ローンは、教育に必要な資金を融資する公的な制度です。 ・問い合わせ先 教育ローンコールセンター（TEL 0570-008656または03-5321-8656） ・受付時間 平日 9:00～19:00（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）
提携学費ローン	専修大学では、入学する学生の保護者を対象に、三井住友カード株式会社と c-web 学費ローンを提携しています。 ・問い合わせ先 三井住友カードカスタマーセンター（TEL 050-3827-0375） ・受付時間 10:00～17:00

詳細は本学ホームページを参照してください。（<https://www.senshu-u.ac.jp/>）

V. 奨学生制度

本大学院の学生に対して、学術研究の奨励と経済援助を目的とする奨学生制度が設けられています。各種奨学生制度募集説明会は、4月初旬にお知らせいたします。

1. 給付奨学生

(1) 大学院学術奨学生（博士）

- ① 博士後期課程の標準修業年限（3年）の在学生（国費外国人留学生は除く）であって、学術・人物ともに優秀なもの。
- ② 奨学金の額は、授業料相当額の3分の1とし、採用時に一括支給。
- ③ 採用期間は、1年間。
- ④ 募集時期は、毎年4月上旬～中旬予定。

(2) 大学院家計急変奨学生

- ① 在学生であって、家計急変により修学困難なもの。
- ② 奨学金の額は、授業料相当額以内とし、採用時に一括支給。
- ③ 募集時期は、随時、ただし、事由発生より3ヶ月以内。

(3) 大学院災害見舞奨学生

- ① 在学生であって、火災、風水害などにより被災したもの。
- ② 奨学金の額は、20万円以内とし、被災の状況に応じて支給額を定め、採用時に一括支給。
- ③ 募集時期は、随時、ただし、事由発生より3ヶ月以内。

2. 貸与奨学生

(1) 博士論文支援奨学生

- ① 博士後期課程の標準修業年限（3年）の在学生であって、学位請求論文を最長在学年限（6年）内に提出するもの。
- ② 奨学金の額は、授業料相当額の2分の1とし、採用時に一括無利子貸与。ただし、学位請求論文を最長在学年限内に提出したものは返還を免除する。
- ③ 採用は、1回を限度。
- ④ 募集時期は、毎年5月下旬～6月予定。

(2) 日本学生支援機構奨学生

日本学生支援機構より貸与される奨学金で、令和7（2025）年度貸与月額、第一種奨学生（無利子貸与）については修士課程で50,000円又は88,000円、博士後期課程は80,000円又は122,000円です。第二種奨学生（有利子貸与）については修士・博士後期課程ともに50,000円、80,000円、100,000円、130,000円、150,000円から選択できます。

(3) その他

地方公共団体・民間団体より奨学生の募集があります。

3. 私費外国人留学生を対象とした奨学生制度

- ① 専修大学私費外国人留学生の学習奨励等のための授業料減免制度
- ② その他地方自治体・民間より奨学生の募集があります。

VI. その他

■長期交換留学プログラム

下記の国際交流協定校に約7ヶ月～1年間の交換留学ができる制度があります。(令和7(2025)年11月現在)

米 国 ネブラスカ大学リンカーン校、オレゴン大学

カナダ カルガリー大学

アイルランド ダブリン大学トリニティカレッジ

中 国 西北大学

台 湾 国立中山大学

韓 国 檀国大学

モンゴル モンゴル国立大学

ド イ ツ マルティン・ルター大学ハレ・ヴィッテンベルク

フランス リヨン政治学院

メキシコ イベロアメリカーナ大学

※在籍する研究科・専攻により留学先大学が限定される場合があります。詳細については、国際交流事務課までお問い合わせください。

※【専修大学交換留学奨学生】専修大学交換留学奨学生規程に基づき、学術研究を奨励し、国際交流を促進するための経済援助を行うことを目的とします。本奨学生は、留学先大学に支払うべき正規の授業の学費の一部又は全部が免除されます(集中語学研修授業料については除く)。

専修大学・石巻専修大学

「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金について(お願い)

学校法人専修大学は21世紀ビジョンとして「社会知性の開発」を掲げています。募金を通じて社会知性の開発を推進していくため、専修大学・石巻専修大学「社会知性(Socio-Intelligence)の開発」推進募金の募集を広く関係方面にお願いし、お力添えをいただいているところでございます。

入学者のご父母・ご家族関係者の皆様におかれましても、趣旨にご賛同いただき、任意ではございますが、ご協力をお願い申し上げます。なお、募集時期につきましては入学後にご案内させていただきます。

大学院入学試験に関する事務は各校舎の大学院事務課にて下記のとおり取り扱い
います。

【生田校舎】 経済学研究科・文学研究科・経営学研究科

〒 214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田 2 - 1 - 1

電 話 044-911-1271

メールアドレス graduate@acc.senshu-u.ac.jp

曜日	受付時間
月～金曜日	10：00～12：30
	13：30～16：00
土曜日	閉室

※ 土曜日・日曜日・祝日および以下の期間の事務の取扱いはありません。

令和7年12月26日（金）～令和8年1月6日（火）

【神田校舎】 法学研究科・商学研究科

〒 101-8425 東京都千代田区神田神保町 3 - 8

電 話 03-3265-6568

メールアドレス graduate@acc.senshu-u.ac.jp

期間	受付時間	
	通常	その他（注1）
月～金曜日	10：00～12：30	10：00～12：30
	13：30～19：30	13：30～16：00
土曜日	10：00～12：30	閉室
	13：30～16：00	

※ 日曜日・祝日および以下の期間の事務の取扱いはありません。

令和7年12月26日（金）～令和8年1月6日（火）

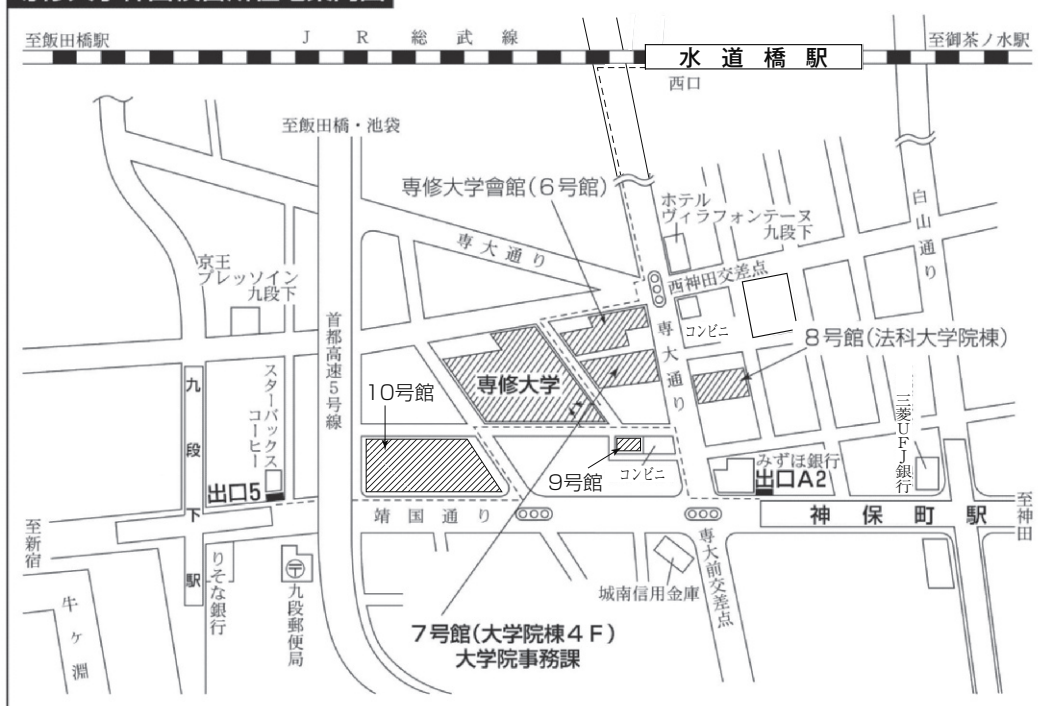
令和8年1月17日（土）

注1 その他の期間

令和7年12月24日（水）、12月25日（木）

令和8年1月26日（月）～3月31日（火）

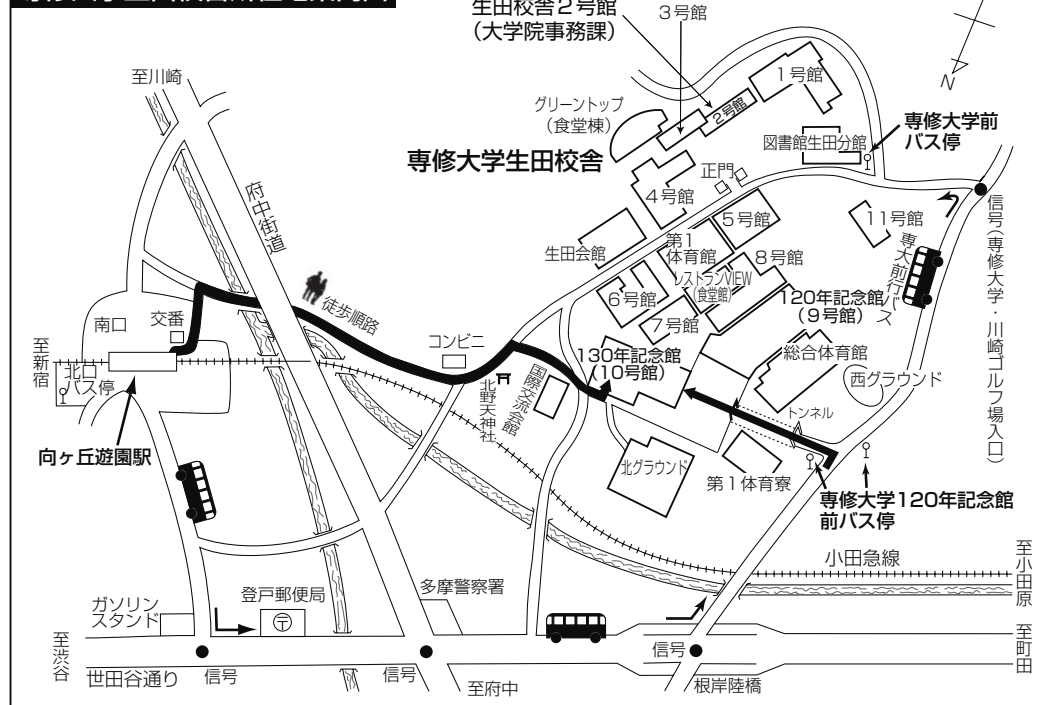
専修大学神田校舎所在地案内図



〈神田校舎〉 〒101-8425 東京都千代田区神田神保町3-8

- 神保町駅（地下鉄／半蔵門線、都営新宿線、都営三田線）出口A2より徒歩3分
- 九段下駅（地下鉄／東西線、半蔵門線、都営新宿線）出口5より徒歩3分
- JR水道橋駅西口より徒歩7分

専修大学生田校舎所在地案内図



〈生田校舎〉 〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1

- 小田急線向ヶ丘遊園駅（新宿から急行で約20分）南口より徒歩14分
または北口より「専修大学前行」または「聖マリアンナ医科大学行」「あざみ野駅行」バスで約10分
（専修大学120年記念館前下車徒歩3分）
徒歩の場合は南口より徒歩順路にしたがってください。
- 東急田園都市線・横浜市営地下鉄あざみ野駅より「向ヶ丘遊園駅行」バスで約35分
（専修大学120年記念館前下車徒歩3分）